

平成28年7月13日

報道機関 各位

全国芸術系大学コンソーシアム
(事務局：東京藝術大学)

『全国芸術系大学コンソーシアム』の設立について

この度、2020年の東京オリンピック競技大会及び東京パラリンピック競技大会（以下「2020年東京大会」という。）の開催を契機として、全国の国公私立44の芸術系大学が、我が国の芸術文化の振興・持続的な発展や、国際展開等を推進するため、大学の枠を超えた連携・協力により、一大プラットフォームを構築し、スケールメリットを活かした芸術実践活動や人材育成共同プログラム等をダイナミックに展開することを目的として、「全国芸術系大学コンソーシアム」を設立することといたしました。

同コンソーシアムでは、参画大学の協同・コラボレーションにより、アーティスト同士によるユニットをフレキシブルに編成し、全国又は特定地域において、国や地方自治体等と協働した多様な芸術文化活動を推進するとともに、全国規模での共同教育プログラムの開発・実施や共同研究の推進、さらには、大学施設や学術文化資源等の共同利用など、大学単体での制約・限界を超越することで、教育研究の質的向上を目指すこととし、とりわけ、芸術教育機関としてのミッションを踏まえ、「我が国の未来を創造する芸術家」である学生が主体となった、芸術分野独自の「人々の感動を喚起する、魅せる社会実践」としてのクリエイティブ・ラーニングを推進していきます。

つきましては、本コンソーシアムの設立総会及びシンポジウムを、来る7月19日（火）14時より、東京藝術大学において、宮田亮平文化庁長官をはじめ関係各位ご臨席の下、開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。（詳細は「別添資料1」参照）

なお、芸術分野全般における大学同士による全国的なコンソーシアム組織の創設は、我が国では初となる先駆的な試みであるとともに、特定地域を超えた全国規模での展開や、2020年東京大会と連動した文化プログラム実施とも連動した取組であるという点において、「前例なき新たな試み・挑戦」であると言えます。

加えて、今回開催する設立総会等は、文部科学省の「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」における公式サイドイベントとして認定されており、本コンソーシアムにおいては、今後、文部科学省や文化庁、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会等関係機関とも緊密に連携しつつ、様々な活動を展開していくこととしております。

関係各位におかれましては、本コンソーシアムの設立趣旨・諸活動等に対して何卒ご理解いただくとともに、引き続きご支援の程宜しくお願いいたします。

■設立経緯等

平成27年11月17日 前東京藝術大学長宮田亮平（現在、文化庁長官）が発起人となり、国公立五芸術大学及び東京近隣の芸術系大学（全18大学）の参画により、「全国芸術系大学コンソーシアム（仮称）準備会」が発足。

その後、準備会において、コンソーシアムの組織体制や事業計画等を中心に検討し、設立構想案を取りまとめる他、平成28年2月以降、全国の芸術系大学81大学にコンソーシアム設立趣旨等を説明し、参画を呼びかけ。

平成28年7月12日現在、東北から沖縄まで、全44大学が参画を表明。

■参加大学（国立4・公立8・私立32）

秋田公立美術大学、筑波大学、文星芸術大学、尚美学園大学、東邦音楽大学、武蔵野音楽大学、東京藝術大学、上野学園大学、国立音楽大学、女子美術大学、多摩美術大学、東京音楽大学、東京工芸大学、東京造形大学、桐朋学園大学、日本大学芸術学部、文化学園大学、武蔵野美術大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東海大学大学院芸術学研究科、横浜美術大学、長岡造形大学、金沢美術工芸大学、常葉大学造形学部、愛知県立芸術大学、名古屋市立大学芸術工学部、名古屋音楽大学、名古屋芸術大学、京都市立芸術大学、京都精華大学、京都美術工芸大学、京都工芸繊維大学、立命館大学映像学部、大阪成蹊大学、大手前大学、神戸芸術工科大学、宝塚大学、岡山県立大学、エリザベト音楽大学、東亜大学芸術学部、佐賀大学芸術地域デザイン学部、平成音楽大学、沖縄県立芸術大学

■コンソーシアム概要

別添資料2を参照願います。

■その他

- ・カメラ撮影等については、事務局からの指示に従ってください。
- ・報道関係傍聴者は、入場の際には、社名入りの腕章を携帯してください。

<本件に関するお問い合わせ先>

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学経営戦略・IR推進室 神永・刈込

T E L : 050-5525-2051・2797

F A X : 03-5685-7760

E-mail : consortium@ml.geidai.ac.jp

全国芸術系大学コンソーシアム

— 設立総会及びシンポジウム —

日時：平成28年7月19日（火）14：00～18：30

会場：東京藝術大学音楽学部第6ホール（東京都台東区上野公園12-8）

●プログラム

【第1部】設立総会

14:00～14:05 発起人挨拶 澤和樹氏（東京藝術大学長）

14:05～14:10 来賓挨拶 宮田亮平氏（文化庁長官）

14:10～14:15 来賓挨拶 多田健一郎氏（内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラ
リンピック競技大会推進本部事務局 企画・推進統括官）

14:15～14:45 [審議事項]

①全国芸術系大学コンソーシアム規約等の制定について

②全国芸術系大学コンソーシアム参加大学について

③平成28年度計画について

④役員を選出について

[報告・連絡事項]

①「beyond2020プログラム」について

— 休憩 —

【第2部】シンポジウム ～全国芸術系大学コンソーシアムに期待するもの～

15:00～15:10 奏楽①

15:10～16:30 パネルディスカッション

パネリスト：全国芸術系大学コンソーシアムの役員

コーディネーター：佐野靖氏（東京藝術大学学長特命）

16:30～16:40 奏楽②

17:00～18:30 レセプション（会場：東京藝術大学学生会館キャッスル）



World Forum on Sport and Culture
スポーツ・文化・ワールド・フォーラム

全国芸術系大学コンソーシアムの設立構想案

～ 我が国における文化芸術の振興や教育研究の質的向上を目指して ～

■ 設立趣旨・目的（骨子）

- 2020年東京大会を契機として、全国の芸術系大学が、我が国の芸術文化の振興・持続的な発展や国際展開等を推進するため、大学・地域の枠を超えた連携・協力により一大プラットフォームを形成し、スケールメリットを活かした芸術実践活動や人材育成共同プログラム等をダイナミックに展開
- 加盟大学の協同・コラボレーションにより、アーティスト同士によるユニットをフレキシブルに編成し、全国又は特定地域において、国や地方自治体等と協働した多様な芸術文化活動を推進するとともに、全国規模での共同教育プログラムの開発・実施や共同研究の推進、さらには、大学施設や学術文化資源等の共同利用など、大学単体での制約・限界を超越することで、教育研究や芸術活動の質的向上を実現
- 芸術教育機関としてのミッションを踏まえ、「我が国の未来を創造する芸術家」である学生が主体となった芸術分野独自の「人々の感動を喚起する、魅せる社会実践」としてのクリエイティブ・ラーニングを推進

■ 参加大学（44大学）

地区	参加大学数	参加大学名
北海道・東北	1	秋田公立美術大学
関東	21	筑波大学、文星芸術大学、尚美学園大学、東邦音楽大学、武蔵野音楽大学、東京藝術大学、上野学園大学、国立音楽大学、女子美術大学、多摩美術大学、東京音楽大学、東京工芸大学、東京造形大学、桐朋学園大学、日本大学芸術学部、文化学園大学、武蔵野美術大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東海大学大学院芸術学研究科、横浜美術大学
中部	7	長岡造形大学、金沢美術工芸大学、常葉大学造形学部、愛知県立芸術大学、名古屋市立大学芸術工学部、名古屋音楽大学、名古屋芸術大学
近畿	9	京都市立芸術大学、京都精華大学、京都美術工芸大学、京都工芸繊維大学、立命館大学映像学部、大阪成蹊大学、大手前大学、神戸芸術工科大学、宝塚大学
中国・四国	3	岡山県立大学、エリザベト音楽大学、東亜大学芸術学部
九州・沖縄	3	佐賀大学芸術地域デザイン学部、平成音楽大学、沖縄県立芸術大学
合計	44	

設置者別内訳：国立4・公立8・私立32



全国芸術系大学コンソーシアム事業概要

連携

発信

開発

事業名

平成28年度計画（現時点での案）

大学連携事業

●「2020文化プログラム」実行プロジェクト

文化プログラムとして、加盟大学の学生・教職員連携による展覧会・演奏会等の多様な芸術活動を展開。

●「大学ミュージアム・コンサート連携」実行プロジェクト

加盟大学が有する美術館、博物館、資料館、コンサートホール等「大学資源・文化遺産」を活用した連携プロジェクトを実施し、観光振興や地域活性化に資する教育研究活動・共通イベント等を展開。

●「アーツ・ユニバーシアード芸術祭（仮称）」連携プロジェクト

ユニバーシアード競技大会（国際総合競技大会・国際大学スポーツ連盟【FISU】主催）の「芸術版」の企画プロジェクトとして、2020年東京大会までに、世界規模で芸術系学生を対象とした国際芸術祭「アーツ・ユニバーシアード芸術祭（仮称）」を開催。

教育プログラム事業

●「共同教育プログラム」開発・実践プロジェクト

コンソーシアム共通となる共同開設授業や、加盟大学学生参加型のソーシャルデザインプロジェクト（アーツ・コミュニケーター育成プログラム等）の他、加盟大学学生ユニットの海外派遣事業や留学生交換事業などの共同教育プログラムを、e-Learning・遠隔教育システム等を含め開発・実施。

●「芸術分野におけるアウトリーチ先導人材」育成・派遣プロジェクト

小中学校等への学生・卒業生派遣による、ワークショップ・演奏等の社会貢献・文化普及活動を目的とした「アウトリーチ活動」について、更なる「質」の確保や全国規模での展開を図るため、資格・免許制度創設や人材派遣も視野に入れた体系的・実践的なプログラムを開発・実施。

広報・IR事業

●全国芸術系大学コンソーシアム「総合ポータルサイト」発信プロジェクト

各加盟大学の魅力が凝縮されたポータルサイトを構築し、各大学の教育研究活動の実態や独自の個性的な取組をはじめ、各種イベント情報（展覧会・演奏会・上映会・学園祭等）などを広く発信。今後、さまざまなコンテンツを追加し、2020年まで充実した情報環境を整備。